

パロマ通信

パロマ広報誌「パロマ通信」

2020年
3月25日発行
17号

平和のしるし、
ハトが社名の由来です。

パロマは、スペイン語で「白いハト」を意味します。平和の象徴としてのハトに、平和で豊かな暮らしの願いを込めて名付けられました。



パロマなニュース

東京メトロ110枚看板

パロマ110周年プロジェクト第4回フォトコンテストの入賞作品及び東京メトロと大阪メトロの駅看板として掲載する110作品が決定しました。4回目となる今回は「がんばるあなたの応援団」をテーマに一般公募を行いました。応募総数は4,828作品で、思わず応援したくなる写真が数多くみられました。



WEBの特設ページより入選作品110枚の写真を見ることができます。

サバフとの業務協力の覚書締結

イタリアのガス機器部品メーカー Sabaf (サバフ) との業務協力の覚書結び、株式の一部を取得しました。Sabafの、家庭用ガスコンロ・オープン向けのバーナー、ガスバルブ、サーモスタット等の主力部品は、先進的な製造技術による高く安定した品質が世界的に高い評価を受けております。Sabafとの協力を通じて、パロマ製品の品質・付加価値の一段の向上を図ってまいります。



岐阜県可児市へ「美濃金山城再現ジオラマ」を寄贈

岐阜県可児市にある「美濃金山城1/250再現ジオラマ」を寄贈しました。2018年に同市に寄贈した「久々利城再現ジオラマ」に続いて2作目になります。社内課外活動「パロマジオラマ倶楽部」メンバーの6人が約1年2ヶ月かけて制作しました。



パロマジオラマ倶楽部代表
大口工場 大矢 昭宏



本社・本社第二工場長 松澤 康二さん

直方工場 野口 憂祐さん

特級技能士として、技術継承をし
製品の品質に貢献したい

パロマでは技術レベルを向上させることでお客さまの満足度向上に貢献したいという想いから、技術の伝承と個人がさらなるスキルアップを目指して国家検定制度である技能検定の取得を推進し、技術伝承に努めています。2017年に特級に合格した直方工場の野口さんは「特級試験は幅広いジャンルから出題されるため、自身で勉強する必要があり勉強時間の確保に苦労しました。経験を積んで自分の力にしていっていく職種だけに、今までに起きた事例や先輩方から教えて頂いた知識・経験は大きな財産です。さらにこうした経験を後輩たちに引き継いでいくことで製造現場に実力がついていくと考えております。現在は他部署とより良い金型にするために困っている事例に対して対策を議論したり、改善成功例・失敗例の情報を共有したりして、技術や知識を高め合っています。工場内で高めた技術を工場内だけにとどめることなく、会社全体に波及していくことができればと思っております。」と力強く語ります。

本社・本社第二工場長の松澤さんは2018年に特級に合格しました。「これまで様々な工場での保全を行ってきた。1級までは取得していたため、最後までやりきりたいという思いから特級を目指しました。特級は管理者または監督者が有するべき知識を取得することができるため、自信を持つて後輩たちに指導・教育することができました。パロマの品質を維持・向上していくためにも自分の知識・技能を伝承しつつ、若手社員には技能検定の取得を勧めます。保全の仕事は機械のメンテナンスだけでなく、その先の商品のことを理解してこそ成り立ちます。そのためにも商品のことを考えつつ、機械を理解してメンテナンスすることをお客さまの安全・安心に繋がっていると考えています。」と技術伝承に強い思いを持っています。

NEW



スタンダード ホーロートップコンロ N36

NEW PD-N36WS [73970]
希望小売価格
106,000円(税抜価格)



操作パネル

PD-N36WS(右側)
●コンロ・グリル調理タイマー
コンロ(1~99分)、グリル(1~15分)
●自動炊飯機能●湯沸し機能(左右コンロ)
●高温炒め機能
●温度キープ機能(右コンロ:160~200°C、左コンロ:180°C)
●あんしんモード30分●煮込み・煮もの機能

機能Pick-up

自動炊飯機能(炊飯/おかゆ) フラット構造 低荷重温度センサー*
写真はイメージです
*N36シリーズのみ。

NEW PD-N36AS [73562] 希望小売価格 86,000円(税抜価格)

NEW PD-N36S [73561] 希望小売価格 74,000円(税抜価格)

NEW PD-N36 [73560] 希望小売価格 71,000円(税抜価格)

パロマ公式バーチャルYoutuber

公式のバーチャルYoutuber「羽呂真(はろま)とトリカ」が誕生しました。YoutubeやSNSを活用し、お客さまとより身近にコミュニケーションを図ることを目的としております。羽呂真(はろま)の特技であるカラオケに挑戦する動画や歌ってみた動画などを配信しています。また、2019年2月15日にはナゴヤVTubeまつり、2020年2月1日にはポップカルチャー祭り2020のイベントにも出演しました。ぜひチャンネル登録いただき、ご覧ください。



2019年12月15日に行われたナゴヤVtuberまつりではカラオケ採点に挑戦して98点を獲得!



キャラクターの構想は若手社員が中心となって進めました。パロマの想いを伝えつつ、より多くの方にファンになっていただけるようなキャラクターを目指しました。

パロマ精工 パロマのモノづくりを支える技術集団

パロマ精工株式会社はパロマグループの金型製造部門の会社です。2014年の設立以来、生産現場の皆さまに、より良い金型とサービスを提供し、信頼される企業を目指して歩んできました。ガス機器を構成する様々な部品を最初に生み出すのが金型です。金型無くしてはコンロも給湯器も成り立たないほど重要な部品を製造しています。金型の出来、不出来によって、製品や部品の出来栄や品質の良し悪しに大きく関わるため品質第一でパロマの金型部品を支えています。



金型の調整作業



マシニング加工機による基準測定



金型試作品テスト風景



切削工具テスト加工風景



部品の精密画像測定風景

パロマでは業務の中の作業や費用でムダな部分を削減するアカスリ活動を行っております。その中で、2019年に社内では一番成果を残したのが、パロマ精工です。パロマ精工では、機械加工Gを中心に、アカスリ活動を推進しています。より活動を活発にするために、年間のグループ目標にアカスリのテーマを掲げ、個人目標に落とし込んでいます。昨今の切削工具やメンテナンス費の高騰により、工具消費費は年々上昇傾向にあります。そのため、2019年の主なテーマは、切削工具消費削減や、取り改善(段取時間の短縮)とし、前年比30%削減を目標としました。目標を達成するために、展



アカスリ活動主要メンバー(マシニング加工機をバックに)手には加工機の切削工具を持って頂きました。

パロマアカスリ活動 2019年第1位を獲得

「無駄な支出を削減するよう」に努めました。会社のお金だからではなく、自分のお金ならどうかと考えることで、自然に取り組むことができました。今年も同様に、パロマ精工ではアカスリ活動を年間を通して推進していきます。とアカスリメンバーは語ります。



「羽呂真(はろま)とトリカ」誕生!!

「羽呂真(はろま)」に関する情報は、公式Twitter アカウント、特設Web サイトにて発信していきます。

公式YouTube チャンネル: 「羽呂真とトリカ」

<https://www.youtube.com/channel/UCuuXoKsjTetdwC-gui8hPBQ>



チャンネル登録をお願いします!

